

**母校に転職支援期待**

理工系女性は大学による転職や再就職のキャリア支援に期待している。東京都立大学女性研究者支援室が同理工系の女性卒業生に実施したアンケートで、こんな声が多く上がった。20歳代、30歳代が8割を占めており、全体の8割が就職し、うち7割が研究職で活躍する。そんな中で大学への期待が、意外に高いことが分かった。

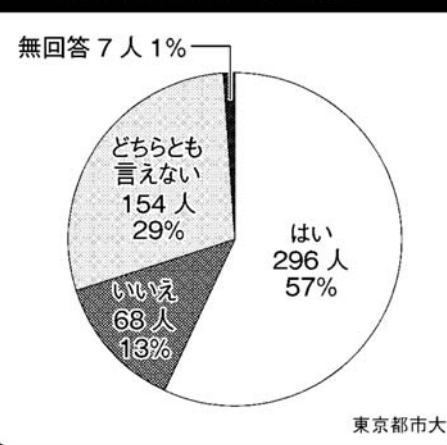
**東京都市大、OGへアンケート**

東京都立大は著名な理工系女性のスーパーロールモデルではなく、女子学生が身近に感じられるモデルを卒業生の実像で描こうと考えた。525人の調査回答で「東京都市大 理工系女性卒業生 大規模実

**現在は「研究・技術職」68%**

「調査結果」をまとめた。就職者の職種のうち、大規模実 たい高いことだ。「今やりの質問で回答上

大学の中に転職・再就職のためのキャリア支援をするシステムがあれば活用してみたいと思いますか



「職場で男女差を感じたことがある」のは全体の60%で、男性との業務の違いでコメントがあった。また、「卒業生同士のコミュニケーションは必要か」に「はい」としたのは58%、「どちらともいえない」が37%。「いいえ」は4%とごく少数だ。「大学の転職・再就職キャリア支援の仕組みがあれば活用してみたいか」も「はい」57%、「どちらともいえない」29%、「いいえ」13%で似た傾向だ。卒業後も大学の支援に期待する姿が明らかになった。

アンケートは2011年4月に、統合前の旧武蔵工業大学出身者を中心に理工系女性卒業生に対し行った。同窓会の武蔵工業会の協力で住所判明者に郵送で行い、回収率は23・5%。